
仮面ライダーディケイド 第X2X話 Wの世界

零崎 正識(ムータロス憑依ver

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

仮面ライダーディケイド 第X2X話 Wの世界

【Nコード】

N8495R

【作者名】

零崎 正識（ムータロス憑依ver

【あらすじ】

スーパー大ショッカーを倒し、再び旅を始めた士達。

最初の世界は、夏・冬と共に戦ったあの戦士の世界！

相変わらずの文才零崎が送るディケイド二次創作第2弾！

今度はオーズの世界で、既に旅してる事が前提となっていたWの世

界。

相変わらずの亀更新& amp ;超展開で、多分書き終える頃には大
学生ですが、焦らず頑張っていきたいです。

一応時系列

デイケイド… Movie 対戦 2010 Wの世界(今ココ) オ
ズの世界

ダブル… Movie 対戦 2010 Atoz/運命のガイアメモリ
フィリップ復活 デイケイド来訪 Movie 対戦 CORE

予告（前書き）

とりあえず載せませんが、ここに書いてあるセリフは本編と大きく異なる可能性があります。

予告

スーパー大シヨッカーを倒し、新たな旅へ出発した士。

最初の世界は、夏と冬に颯爽と現れたあの二人で一人の仮面ライダーの世界！！

「シユラウドから聞いたよ！

アンタは何もしなくて訪れただけで世界を破壊するってな。

だが俺はアンタと戦いたくねえし、俺達の風都も守りてえ！
だから頼む！

おとなしくこの世界を去ってくれ！」

「あれは…クウガ!？」

「違う！

自分の為に戦う強さ、誰かに認めて貰う為の強さは、本当の強さなんかじゃない！！」

「デイケイドがこの世界を訪れた事で、彼と彼の記憶が地球の記憶に追加された。

それによって、彼の知る怪人や仮面ライダー達のメモリが生まれたんだ。

早急にデイケイドメモリの所有者を見つけ出し、そのメモリを破壊しなければ

「この世界も貴様のせいで破壊されてしまった！！」

「ヒーローってのはお前が思う程楽なモンじゃねえ、普通のヤツか

らみたら化物と変わりねえし怪我也絶えねえ。

倒した相手だって生物だ、その意味じゃ敵の何倍も罪深い。

だがな…コイツらはその罪を背負った上で、誰かの涙を拭う為に戦っている！

その結果としてヒーローと、仮面ライダーと呼ばれているんだ！

ヒーローになる為に戦う、目的と手段が逆転しているお前に勝ち目は無いんだよ…！」

「さあ、お前の罪を数えろ…！」

「これは…エターナルと戦った時の？」

「どうやらこれも、あのデイケイド コンプリートフォームの能力の影響らしい、ゾクゾクするねえ」

「お前にコレをやるのは久しぶりだな……。ちよっとくすぐりたいぞ」

「JOKER JOKER XTREME」

「CYCLONE CYCLONE XTREME」

「俺（僕）達は…二人で一人の」

「通りすがりの」

「仮面ライダーだ…！」

「覚えておけ…！」

予告（後書き）

活動報告にも書きましたが、結局悩んだ末に予告だけ書きました。オーズの世界を書き終え、熱が冷めて無かった場合頑張ります。

（冷めてたら短編に変えるんで、誰かこの嘘予告で作って下さいな）

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8495r/>

仮面ライダーディケイド 第X2X話 Wの世界

2011年10月7日15時21分発行